



2024年3月5日

各 位

会社名 メディアスホールディングス株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 池谷保彦  
 (コード:3154 東証プライム)  
 問合せ先 取締役コーポレート統括本部長 芥川浩之  
 (TEL:03-6811-2958 ir.m@medius.co.jp)

## (開示事項の経過) マコト医科精機株式会社の簡易株式交換による完全子会社化に関するお知らせ

当社は、2023年10月24日付で公表しました「マコト医科精機株式会社の株式取得（子会社化）に関する基本合意書締結についてのお知らせ」に基づき、「（開示事項の経過）マコト医科精機株式会社の株式取得に関するお知らせ」において公表の通り、2024年2月21日にマコト医科精機株式会社（以下、「マコト医科精機」という。）の株式を取得すること（以下、「本件株式取得」という。）を決議し、同年3月1日に子会社化いたしました。

本日開催の取締役会において、当社を完全親会社、マコト医科精機を完全子会社とする簡易株式交換を行うこと（以下、「本件株式交換」といい、「本件株式取得」と併せて「本件統合」と総称する。）を決議いたしましたので、お知らせいたします。なお、本件株式交換は、連結子会社を完全子会社化する簡易株式交換であるため、開示事項・内容を一部省略して記載しております。

### 記

#### 1. 本件統合の目的

当社グループの属する医療機器販売業界は、医療費の抑制政策を背景とした医療材料の償還価格の引き下げによる販売価格の下落や競争激化による利益率の低下が生じており、経営環境の厳しさが増しております。この経営環境に対し、当社グループは現在、事業規模の継続的な拡大と並行して、首都圏、東海エリアを始めとした各地域における現業の営業力強化、生産性の向上並びに、安定的な製品供給体制の強化を経営目標として掲げております。

マコト医科精機は、山梨県を地盤とする同県内最大手の医療機器ディーラーであり、一般の医療材料やMRI、CTといった画像診断装置の販売、保守管理に加え、眼科や整形外科に関連する専門分野の製品取り扱いも強みとしており、両社の山梨県における事業価値向上を目的とし、2023年4月12日付「マコト医科精機株式会社との業務提携に関するお知らせ」において、業務提携する旨を発表しております。この度、マコト医科精機を当社の子会社とし当社グループとして一体的な戦略のもと事業を展開することで、山梨県のシェア拡大、商品調達力強化をより一層推進させることができるとの判断に至り、本件統合を決議いたしました。

当社グループは、本件統合を実施し、専門領域における知識、ノウハウの共有を加速させ、顧客基盤を相互活用することでシナジー効果を高め、医療機関のあらゆるニーズに応えられる体制の確立を推進し、医療の発展と現場の負担軽減に貢献してまいります。

## 2. 本件統合の方法

当社は、マコト医科精機の発行済株式 60,000 株のうち 39,000 株を現金対価により 2024 年 3 月 1 日に取得しております。同年 4 月 30 日に、残りの 21,000 株を株式交換により取得し、完全子会社化する予定です。

## 3. 本件株式交換の概要

### (1) 株式交換の方法

当社を完全親会社、マコト医科精機を完全子会社とする株式交換を行います。

なお、本件株式交換は、完全親会社となる当社については会社法 796 条第 2 項の規定に基づく簡易株式交換の手続きにより株主総会の承認を得ずに、完全子会社となるマコト医科精機については 2024 年 4 月 1 日開催予定の株主総会において承認を受けた上、同年 4 月 30 日を効力発生日として行う予定です。

### (2) 株式交換に係る割当ての内容

会社名	メディアスホールディングス株式会社 (株式交換完全親会社)	マコト医科精機株式会社 (株式交換完全子会社)
株式交換に係る 割当比率	1	10.59
株式交換により 交付する株式数	普通株式:222,390 株 (予定)	

#### (注1) 株式の割当比率

マコト医科精機の普通株式 1 株に対して、当社の普通株式 10.59 株を割当て交付いたします。

なお、上記の本件株式交換に係る割当比率（以下、「本株式交換比率」という。）については、算定の基礎となる諸条件に重大な変更が生じた場合には、両社協議の上、変更されることがあります。

#### (注2) 本件株式交換により交付する株式数

本件株式交換に際し、新たに普通株式 222,390 株を発行する予定です。

#### (注3) 単元未満株式の取扱い

本件株式交換に伴い、当社の単元未満株式（100 株未満の株式）を保有する株主が新たに生じることが見込まれます。単元未満株式を取引所市場において売却することはできませんが、当社の単元未満株式を保有することとなる株主の皆様においては、当社の株式に関する以下の制度をご利用いただくことができます。

##### 単元未満株式の買取制度（100 株未満株式の売却）

会社法第 192 条第 1 項の規定に基づき、当社の単元未満株式を保有する株主の皆様が、当社に対して、その保有する単元未満株式の買取りを請求することができる制度です。

### (3) 株式交換に伴う新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

株式交換完全子会社であるマコト医科精機は、新株予約権または新株予約権付社債を発行しておりません。

### (4) 株式交換に係る割当ての内容の算定根拠等

#### ① 割当ての内容の根拠及び理由

当社は、本件株式交換における交換比率の算定については、公正性及び妥当性を確保する

ため、当社及びマコト医科精機から独立した第三者算定機関に株式交換比率の算定を依頼することとし、株式会社軽子坂パートナーズ（以下、「軽子坂パートナーズ」という。）を選定いたしました。

当社はマコト医科精機のデューデリジェンス結果や軽子坂パートナーズから提出された評価結果を受けて、財務状況や将来の見通し等の要因を総合的に勘案した上で、慎重に交渉・協議を重ねてまいりました。その結果、本株式交換比率は妥当であり、株主の利益を損ねるものではないと判断いたしました。

## ② 算定機関との関係性

軽子坂パートナーズは、当社及びマコト医科精機の関連当事者には該当せず、本件株式交換に関して記載すべき重要な利害関係を有しません。

## ③ 算定の概要

軽子坂パートナーズは、両社の株式価値の算定に際して、当社の株式価値については、当社が東京証券取引所に上場しており、市場価値が存在することから市場株価法を用いて算定を行いました。算定基準日を2024年3月4日とし、算定基準日より遡る1ヶ月間、3ヶ月間及び6ヶ月間の各期間の出来高加重平均株価を用いて算定しました。算定された当社の普通株式1株当たりの株式価値は以下のとおりです。

評価方法	算定結果（円）
市場株価法	735～756

マコト医科精機の株式価値については、同社株式が非上場であることを勘案し、将来の事業活動の見通しを評価に反映させるため、ディスカウント・キャッシュ・フロー法（以下、「DCF法」という。）を採用いたしました。また、後述の通り、マコト医科精機の事業計画においては大幅な増減益を見込んでいることから、より客観性を高めるため、時価純資産法も採用することといたしました。

DCF法においては、2024年4月期から2028年4月期までの事業計画に基づき算出した将来キャッシュフロー等を一定の割引率で現在価値に割り引き、資産等の状況を考慮することで株式価値を評価しております。

なお、DCF法による算定の前提とした当該事業計画には、対前期比において大幅な増減益が見込まれる事業年度が含まれております。2024年4月期においては、営業体制の変動等による一時的な売上高の減少及び人件費を中心とした費用増加に起因し、減益となることを見込んでおります。2025年4月期から2026年4月期においては、2024年4月期に発生を見込んでいる一時的な減収及び費用増加が解消されていくことによる売上高の増加及び販売費及び一般管理費の減少から増益となることを予測しております。

また、当社は、当該事業計画について、マコト医科精機より提供を受けた情報及び経営者へのヒアリング等により、その計画の妥当性を検証しております。

時価純資産法による算定においては、2023年4月30日時点の貸借対照表をもとに、簿価純資産額に、マコト医科精機が保有する資産・負債の時価を反映させた時価純資産額を算出することで株式価値を評価しております。

軽子坂パートナーズが上記手法により算定した、マコト医科精機の普通株式1株当たりの

株式価値は以下のとおりです。

評価方法	算定結果（円）
D C F 法	15,263～15,603
時 価 純 資 産 法	3,963

以上の算定結果を踏まえ、当社は本株式交換比率について検討し、マコト医科精機と交渉を行った結果、マコト医科精機の1株当たりの価値を7,850円とし、株式割当てについて3.（2）に記載のとおりとすることを決定いたしました。

なお、各社から独立した第三者算定機関である軽子坂パートナーズによる算定結果は、本件株式交換における株式交換比率の公正性について意見を表明するものではありません。

#### （5）上場廃止となる見込み及びその理由

当社は株式交換完全親会社となり、また株式交換完全子会社となるマコト医科精機は非上場会社であるため、該当事項はありません。

#### （6）株式交換の当事会社の概要

	株式交換完全親会社	株式交換完全子会社
（1） 名 称	メディアスホールディングス株式会社	マコト医科精機株式会社
（2） 所 在 地	東京都千代田区有楽町一丁目2番2号	山梨県中央市流通団地北5番地
（3） 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 池谷 保彦	代表取締役会長 諸平 秀樹 代表取締役社長 諸平 あゆみ
（4） 事 業 内 容	医療機器販売事業等を営むグループ会社の経営管理及びそれに付帯する業務	医療機器販売事業
（5） 資 本 金	1,344百万円	30百万円
（6） 設 立 年 月	2009年7月	1947年9月
（7） 発行済株式数	21,925,104株	60,000株
（8） 事業年度の末日	6月30日	4月30日
（9） 大 株 主 及 び 持 株 比 率	株式会社エム・ケー 10.0% 株式会社M's 10.0% 株式会社イケヤ 8.8%	メディアスホールディングス株式会社 65.0% マコトホールディングス株式会社 35.0%
（10） 直前事業年度の経営成績及び財政状態	（単位：百万円）	
	メディアスホールディングス株式会社 （連結）	マコト医科精機株式会社
決 算 期	2023年6月期	2023年4月期
純 資 産	18,572	536
総 資 産	97,455	2,759
1株当たり純資産（円）	847.10	8,944.13
売 上 高	239,054	7,105
営 業 利 益	1,880	52
経 常 利 益	2,423	52
親会社株主に帰属する当期純利益	1,498	▲21
1株当たり当期純利益（円）	68.32	▲365.54
1株当たり配当金（円）	22.00	0.00

(7) 株式交換後の状況

株式交換完全親会社である当社において、本件株式交換による商号、所在地、代表者、事業内容、資本金、決算期についての変更はなく、純資産及び総資産の額については、現時点では確定しておりません。

(8) 株式交換の日程

(1) 株式交換取締役会決議日	2024年3月5日
(2) 株式交換契約書締結日	2024年3月5日
(3) 株式交換承認株主総会 (マコト医科精機)	2024年4月1日(予定)
(4) 株式交換効力発生日	2024年4月30日(予定)

(注) 当社は、会社法796条第2項の規定に基づく簡易株式交換の手続きにより株主総会の承認を受けずに本件株式交換を行う予定です。

4. 今後の見通し

本件統合による当期の連結業績に与える影響につきましては軽微であると見込んでおります。

今後開示すべき事項が生じた場合には速やかに開示いたします。

(参考) 当期連結業績予想及び前期連結実績

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
当期業績予想 (2024年6月期)	248,000	1,000	1,600	1,000
前期実績 (2023年6月期)	239,054	1,880	2,423	1,498

以上